



発足3周年を迎えて

西谷まちづくり協議会 会長

前 坂 定 義

西谷にコミュニティの輪をひろげよう。地域のみんなが参加してうるおいのある西谷のまちづくりをしよう。数あるグループの横の連絡を強くしよう。

大きな目標を掲げて、西谷まちづくり協議会が発足したのは平成六年七月八日、6・7・8、発足の年月日が尻上がりであるよう、この会も大きく発展するだろう、との期待を以て皆さんと共に歩んだ二年間でした。

果たしてその成果や如何に?

二年間の役員、委員、皆さんの努力にも拘わらず、満足できる状況にあるとは思えないのは、私だけでしょうか。

まず第一に、西谷コミュニティが地域の皆さんとの充分な認知を得ているだろうか。

女性ボードの皆さんによつて、立派な「コミュニティだより」を作つて頂いて、地域の皆さんにお届けしているだけで、みんなに「まちづくり」の必要性が判つて頂けているだろうか。

第二に、グループの密接な横の連絡がとれているのだろうか。発足以来二年間の「コミュニティだより」で、いろいろなグループの紹介が為されました。が、グループ毎の交流、横のつながりがとれているのだろうか。

第三には、文化活動を主体に活動しようとの目的は達せられたのだろうか。

「わらび座」公演、星空映画会、そして今年の「国際人形劇」公演、確かに今までにない文化の広がりはあつたけれども、あまりにも単発的でなかつたか。

こうした疑問が次々に湧いてきて、これでいいのだろうか? もつと何かしなければ:という焦りに似たを感じています。

失礼を省みず、且つ、ご叱責を覚悟の上で申し上げるならば、こうした悩みは市内に十三あるまちづくり協議会の殆どに共通したものではないかと思います。

こうした悩みをこれから課題として、謙虚に反省を重ねながら、よりよい地域作りに励んでまいりたいと思っています。

今、西谷で進行している宝塚新都市計画が、何年か先で現実のものとなつたとき、新都市の住民との共存がはかれるよう、「みんなが主役のうるおいのあるまちづくり」を今から進めて行こうではありませんか。

これからも皆さんのが温かいご指導とご支援をお願いいたします。

平成8年度 西谷まちづくり協議会総会開催

6月18日(火)、第3回総会が開かれました。本年度の委員は次の皆さん方です。

会長	前坂 定義(西谷地区自治会連合会会長) 長谷自治会長	理事	後北 隆洋(上佐曾利自治会長) 田中 猛(下佐曾利自治会長)	理事	吉川 豊治(大谷自治会長) 西久保四郎(堀端自治会長)
副会長 (事務長)	前田 正美(西谷地区自治会連合会副会長) 境野自治会長	"	遠藤 聰(鶴見台自治会長) 島田 秀治(郷土会長)	"	松本 孝一(武尾会長) 山口 範子(幼稚園PTA会長)
副会長	古東 宏之(農業組合会長)	"	小東 昭雄(郷土会長) 福本 正治(郷土会長)	"	池西 幸代(婦人会長) 辰巳 一行(老人クラブ会長)
"	森脇 陽子(婦人会長)	"	中間 弘之(郷土会長)	"	菅原 成康(中学校PTA会長)
会計	中村 豊(小学校親友会会長)				
理事	住家 勇(西谷地区自治会連合会副会長) 中部自治会長				



白 杉 幸 久

これまで西谷といえば、自然の豊かな農村というイメージでしか捕らえていませんでした。
これからは、地域をよく理解するため、勉強と併せて体で覚えていくことが必要であると考えております。

(西谷支所長)



大 西 良 信

事務室で、アゲハがさなぎから羽化する様子に感動の声があがっていました。

自然本来の姿を数多く残し、自然の営みをあたり前に感じることができます。今まで同様、よろしくお願ひします。

(西谷小学校教頭)

広 田 智 子

地域のあたたかさや緑の自然に包まれた西谷中学校。

一人ひとりの子どもたちを主役に、ふ

れあいを大切にしてがんばります。どうぞよろしくお願ひします。

(西谷中学校教頭)

☆ 星空映画会 ☆

8月下旬 上映予定

主催 西谷コミュニティ



西谷ふるさと祭り

*7月25日(木)

午後4時~

*西谷中学校グラウンド(夜店)

*西谷小学校体育館(国際人形劇)

主催 西谷中学校区青少年育成市民会議

※ご案内は開催日近くに新聞折り込みにて※

元気印の仲間たち

(4)

西谷ビー・バーズ



子ども達が、バレーってどんなかな？ やってみたいなおもしろそうかな？ という気持ちで入部した西谷ビー・バーズ。現在部員数、4～6年生で20名、3年生も数人で、今年からは各学年ごとに試合に出場する人數確保ができ、チームプレーのおもしろさを味わっていると思います。春夏秋冬の大会等の勝利めざして、一週間のうち月・火・金の練習に子ども達は励んでいます。

先生方のきびしいご指導にもめげず、根性のある子ども達に育つてきています。夏休みには合宿とバーベキューを楽しめ、3学期最後には6年生を送るお別れ会と、一年を通じて子ども達は充実した日々を過ごしています。

KOE

声

女性ボードでごみの勉強をしました。クリーンセンターで見たり聞いたり、実際にごみ収集車にも乗せてもらいました。皆さんも税金の使途を知り、自分をも高める機会を見つけてください。(N)

“人と人とのふれあい” “人と縁” “人とおいしい空気” …かけがえのないものです。大切にしたいですね。(T)

住んでいても知らない西谷について、これからどんどん知っていく良い機会を与えたと思い頑張ろうと思っています。みんなが参加し楽しめる地域の広報紙であればと思います。(K)

川の流れに似て、今日という日は再び巡り来ない。過ぎ去って行く時間が異常に貴重なものに感じられるのは私だけだろうか？

貴重なひとときを創る事は自分自身の努力で可能だとしみじみ思う。アタックして得た経験は何事にも替え難い財産であり、よき友を得、意見を交わし自分なりに納得のいく結論を得た満足感は終生忘れる事のない思い出となる。そして、きらめく星にも似て自分の胸で輝くと言ったら大げさかしら…。

命有る限りきらめく星を増やし続けたいと思う今日この頃である。(I)



学・校・行・事

幼稚園



9/7 (土) 10:00～「仲よし遊び」

地域の未就園児を招いて人形劇を見ます

10/5 (土) 運動会

小学校



9/22 (日) 幼小合同運動会

中学校



8/28 (水) 友愛食品にて勤労体験学習

9/15 (日) 体育大会

こえ

自治会主催でカラオケ大会が開かれました。老若男女が集い大きな声を出し、楽しいひとときでした。

高齢化社会といわれる時代が近づきつつあります。元気で楽しい老後がおくれるよう何か一つ続けられる趣味を持ちたいものです。(M)

震災以来、西谷を通過する車が急に増えました。マナーを守り事故のないよう心掛けましょう。(C)

「私はコミュニティ活動とは関係ない」「コミュニティ活動なんてしていません」と言われる方、多いと思います。でも、毎日の生活を振り返ると、各自治会の行事や作業に可能な限り参加したり、育友会の廃品回収に地域の方々も協力したり、ふるさとまつりや星空映画会、講演会、人権啓発市民集会等に、役員だからではなく一住民として参加することで、主催者の努力を認めようとする行動もコミュニティだと思います。西谷の住民の一人として、自分にできることで周りの方々と協力するやしさと思いやりを持ち続けたいと思います。これから西谷に住み、西谷のすばらしさを受け継ぐ子ども達への手本となるように！(F)

大切なものはもっと近くに、すぐ足元に…そんな気がします。「便利で快適な10年先より、確実で安心できる明日の方が有り難いです」と言わされたお年寄りがあります。安心して歳を重ねていける西谷の里造りとは…思いは立場上それぞれでしょうが、時には自分の心の中にあるモノサシの目盛り、確かめてみませんか？(k)